

進路だより



福島県立いわき総合高等学校
進路指導部

平成30年12月19日(水)
第11号 発行

一般入試に向けてラストスパート!

☆推薦入試は概ね終了。一般入試に向けての追い込みの時期です。

今年も残すところわずかとなりました。秋から始まったAO入試および推薦入試もほぼ終了しました。また、就職希望者もほぼ内定が決まりました。合格の内定を獲得した人たちは、これから気を緩めることなく就職先あるいは進学先のことを考えた上で、今、やるべきことを実践して下さい。後期末考査の対策は十分ですか？この成績は一生残りますよ。

この後は看護学校希望者を中心とした一般入試に向かうことになります。最後の1人が決まるまで受験は続きます。特に冬季休業中は追い込みの時期になりますので、課外授業等で最後の最後まで実力養成に努めてほしいと思います。なお、12月14日までの進路決定状況は以下の通りになっています。また、具体的な学校名と企業名は進路指導室前に掲示してありますので参考にしてください。

○3年次生の進路決定状況

種別	進学				就職		その他
	四年制大学	短期大学	看護学校	専門学校	いわき市内	県外	
男子	33	2	2	15	11	0	1
女子	31	17	8	53	35	3	1
合計	64	19	10	68	46	3	2

○進路内定者が取り組むこと ～4月からの生活を考える～

①就職内定したみなさんへ

4月から社会人になる上で、今なすべきことは何でしょうか。運転免許の取得？パソコンのスキルをアップ？社会人としての礼儀作法やマナーを身に付けること？もちろんこれらの事も大切ですが、みんなに共通して言えることは、やはり普段通りの生活をしっかり過ごすということです。今まで通りルール(社会のルール・校則)を守り、授業中も集中して取り組み、規則正しく生活するという事です。意外とこれができない生徒が多く、気の緩みが目立ちます。残すところ1ヶ月もありません。最後まで手を抜かずしっかりと過ごして下さい。

入社するとみなさんが一番年下です。「言われてからやる」ではなく、気を利かせて動くことができるよう清掃等にもしっかり取り組んでいきましょう。社会人は「言われなくても自分から動ける」ことが大事です。



②進学内定したみなさんへ

早期に決定した君たちがすべきことは、入学後に学ぶ学習を見据えて、それに見合った学力を身につけることだと思います。多くの人たちが、推薦入試またはAO入試で合格しました。一部学力試験が課された人たちもいましたが、大半は小論文と面接対策に力を入れて終えたのではないのでしょうか。その結果、教科の学習が不十分になり、後期中間考査では成績を下げてしまうケースも見られました。自分の内定した学校へ、果たして一般入試で合格できますか？大学・短大でも「早期合格者の学力不足」を問題として捉えており、入学前に課題を出す学校も増えています。入学後に一般入試で合格した仲間たちに置いていかれないよう各教科ともしっかりと基礎学力を身につけましょう。

その中でも「高校時代にやっておけばよかったこと」と言われる筆頭格が英語です。英語は大学教育では必須で、英語の論文を読むこととなります。また、就職活動でも資格の欄のTOEICスコアを必ず見られます。社会では英語ができて当たり前。プラス他の言語ができないと外国人移民との競争でこれからは厳しくなるかもしれません。できれば英検2級はとりましょう。4月まではまだ3ヶ月以上あります。冬季休業の他、2月は家庭学習期間となり、かなり余裕があります。例年、家庭学習期間に入っても、入学後に困らないよう3年生は登校して自学に励んでいます。教室は開放されていますので、ぜひ学校で勉強してください。先生方はいつでも質問を待っています。

○一般入試に臨むみなさんへ

同じクラスの仲間たちが進学先や就職先が内定していく姿を見ながら、うらやましさと苛立ちを感じている人もいるかと思いますが、他人は他人、自分は自分とそこは割り切って考えるしかありません。一般入試での合格者は必要な学力を十分有していることが証明されているのですから、入学後の学習に自信をもって取り組めると思います。冬季休業が終わると、一般入試も本格的にスタートします。一部の看護学校を皮切りに、大学入試センター試験、私立大・国公立前後期二次試験と忙しい日程が続きます。それぞれ、冬季休業中にしっかりと準備をし、最後まで実力養成に努め、本番に臨んでほしいと思います。その結果、合格を勝ち得ることができたなら、その喜びは非常に大きいものになるはずです。良い結果が得られることを信じて、最後の最後まで頑張りましょう。先生方も出来るだけバックアップします。



○大学入試センター試験

1月19日・20日に大学入試センター試験が実施されます。いわき地区の会場はいわき明星大学です。全国で約50万人が受験するテストで、自分の真の学力を試すことができる試験であるといえます。国公立を目指す者、すでに合格内定していて学費免除を目指す者、自分の実力を試す者等、それぞれの思惑はあるかと思いますが、最後まで真剣に取り組んでほしいと思います。また、来年、再来年に受験生となる現2年次生及び1年次生も、どのような試験なのか興味関心を持ってほしいです。次の日に新聞に掲載されますので、解いてみてください。大学入試センター試験に関して何か不明の点、質問等がありましたら、いつでも進路指導室へ来てください。

試験日	教科	科目	試験時間
第1日	地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」 「現代社会」「倫理」 「政治・経済」「倫理、政治・経済」	2科目選択 9:30～11:40 (注1) 1科目選択 10:40～11:40
		国語	『国語』 13:00～14:20
1/19 (土)	外国語	『英語』 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	【筆記】 15:10～16:30 【リスニング】 『英語』のみ 17:10～18:10 (注2)
第2日	理科①	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	9:30～10:30 (注3)
	数学①	「数学I」「数学I・数学A」	11:20～12:20
	数学②	「数学II」「数学II・数学B」 『簿記・会計』『情報関係基礎』	13:40～14:40
1/20 (日)	理科②	「物理」「化学」 「生物」「地学」	2科目選択 15:30～17:40 (注1) 1科目選択 16:40～17:40

☆1, 2年次生のみなさんへ

進学希望者は、指定校以外の学校にも目を向け、どんな学校があるかもっと調べてください。冬休みを利用して具体的に学校を決め、お金の計画を保護者の方とよく話し合ひましょう。進学後の進路についても本当に自分が希望している分野に就職できるのか学校パンフレット等で確認しておいてください。四年制大学進学希望者はセンター試験を視野に入れた学習が必要になります。

1年次生からは受験のシステムが変わり、英検などの試験の結果が問われてきます。四年制大学進学希望者は1年に1度は英検を受験し、3年次までに準2級か2級を取れるように頑張りましょう。そのためには英文をたくさん読むこと、語いを覚えることが大切です。英検の勉強は新しい大学入試で必ず役に立ちます。

就職希望者は、どんな仕事をしたいのか、どこで働きたいのか(県外の場合は保護者の了解が得られるか)などを保護者の方と話し合ってください。また、何のために就職するのか、自分の強みは何かなど、この機会に自分自身を見つめ直してほしいと思います。

★次号の予告

今回の第12号は1月下旬の予定です。内容は3年次生の自宅学習での過ごし方、1, 2年次生が今やっておくべきことなどについての内容になります。